



平成27-29年度 厚生労働科学研究 がん対策推進総合研究事業
総合的な思春期・若年成人(AYA)世代のがん対策のあり方に関する研究

[研究への取り組み](#)
[Oncofertility Consortium
JAPAN meeting](#)
[地域医療連携について](#)
[研究成果報告](#)
[研究班メンバー](#)
[トップページ](#) > [研究成果報告](#)

研究成果報告

平成29年度第1回堀部班 班会議
(2017年6月8日)

平成28年度第3回堀部班 班会議
(2017年1月12日)

研究成果報告

平成29年度第1回堀部班 班会議 (2017年6月8日)

平成29年度厚生労働科学研究費補助金（がん対策推進総合研究事業）「総合的な思春期・若年成人(AYA)世代のがん対策のあり方に関する研究」、平成29年度第1回堀部班の班会議が平成29年6月8日（木）午後10時に国立がん研究センター中央病院にて開催されました。生殖小班からの報告は以下の通りです。
※タイトルをクリックいただくとPDFにてご確認ください。

1) がん・生殖医療連携体制の整備と普及啓発 生殖小班 ：AYA世代がん患者の妊孕性温存に関する研究	聖マリアンナ医科大学 鈴木 直
2) 地域モデル構築の統括およびマニュアル 岐阜モデルの調査および検証	岐阜大学 古井辰郎 岐阜大学 森重健一郎
3) 岡山県のがん・生殖医療連携の現状と妊孕性温存 患者のデータ集積	岡山大学大学院保健学研究科 中塚幹也
4) がん・生殖医療連携体制の整備と普及啓発 地域モデル構築およびマニュアル作成	長崎大学病院 北島道夫
5) 分担研究：AYA世代がん患者の妊孕性温存の教育・ 啓発に関する研究	滋賀医科大学 木村文則
6) 生殖医療提供体制の適正配置 ～update & 今後の展望～	埼玉医科大学総合医療センター 高井 泰

平成28年度第3回堀部班 班会議 (2017年1月12日)

平成28年度厚生労働科学研究費補助金（がん対策推進総合研究事業）「総合的な思春期・若年成人（AYA）世代のがん対策のあり方に関する研究」、平成28年度第3回堀部班の班会議が平成29年1月12日（木）午後10時に名古屋医療センター講堂（外来管理棟5階）にて開催されました。生殖小班からの報告は以下の通りです。
※タイトルをクリックいただくとPDFにてご確認ください。

がん・生殖医療連携の整備と普及啓発（生殖小班）

1) 国内外の現状と課題と全国展開に向けた JSFPとしての戦略、関連学会との連携	聖マリアンナ医科大学産婦人科 鈴木 直
2) 岐阜モデルの検証、全国展開の現状	岐阜大学産科婦人科 古井辰郎 岐阜大学産科婦人科 森重健一郎
3) がん・生殖医療連携のあり方の類型化と ナビゲータの提案、日産婦登録	埼玉医科大学総合医療センター産婦人科 高井 泰
4) 岡山県のがん・生殖医療連携の現状と	岡山大学大学院保健学研究科

妊孕性温存患者のデータ集積 	中塚幹也（欠席）
5) 滋賀県の現状とがん・生殖医療の情報ツール、助成金ニーズと効果 	滋賀医科大学産婦人科 木村文則
6) 長崎県の現状と課題、凍結保存の実態 	長崎大学病院産婦人科 北島道夫

大規模実態調査最終解析結果報告

7) 生殖小班 	岐阜大学産科婦人科 古井辰郎
---	----------------

サイトマップ

- トップページ
- 研究への取り組み
 - Oncofertility Consortium JAPAN meeting
 - 地域医療連携について
 - 研究成果報告
 - 研究班メンバー
- ＞ 地域完結型がん・生殖医療連携構築とその全国展開
 - ＞ Oncofertility Consortium JAPAN meeting 2016
 - ＞ 地域医療連携について
 - ＞ 研究成果報告
 - ＞ 研究班メンバー
 - ＞ がん・生殖医療の現状（日本・世界）
 - ＞ 思春期・若年成人（AYA）がん対策について
 - ＞ Oncofertility Consortium の現状
 - ＞ 職種間連携の重要性：
 - がん生殖医療における心理の立場から

厚生労働科学研究 がん対策推進総合研究事業：「総合的な思春期・若年成人(AYA)世代のがん対策のあり方に関する研究」
 サイト開設責任者：岐阜大学大学院医学系研究科産科婦人科学 古井辰郎、聖マリアンナ医科大学 産婦人科学 鈴木直